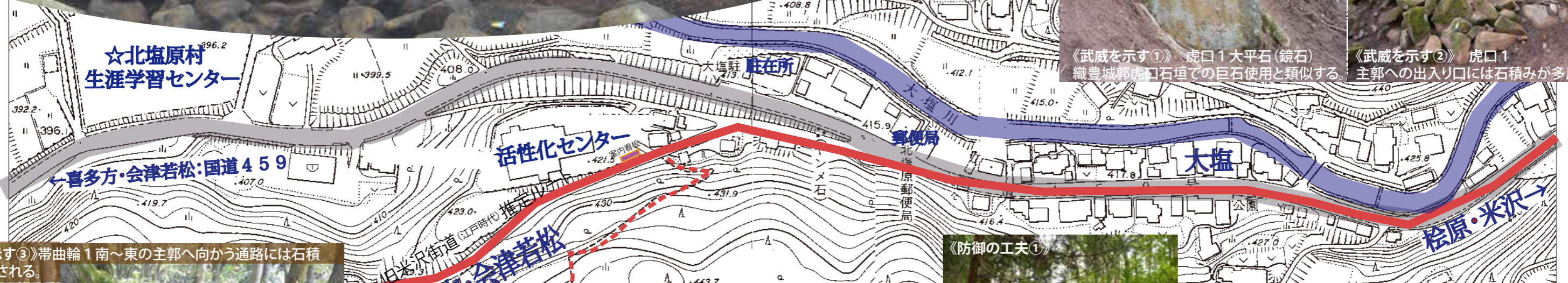


柏木城跡の発掘調査

轟け、蘆名の“武威”!! 伊達政宗に備えよ!!



《武威を示す①》 虎口1大平石(鏡石)
織豊城郭虎口石垣での巨石使用と類似する。

《武威を示す②》 虎口1
主郭への入り口には石積みが多用される。

《武威を示す③》 帯曲輪1南～東の主郭へ向かう通路には石積みが多用される。



《武威を示す④》 主郭へ向かう通路(帯曲輪1南東隅)に石を積んで区画施設を作っている。



《武威を示す⑤》 主郭への玄関口となる虎口2付近に石を積み、階段状に積み、高さを出している。



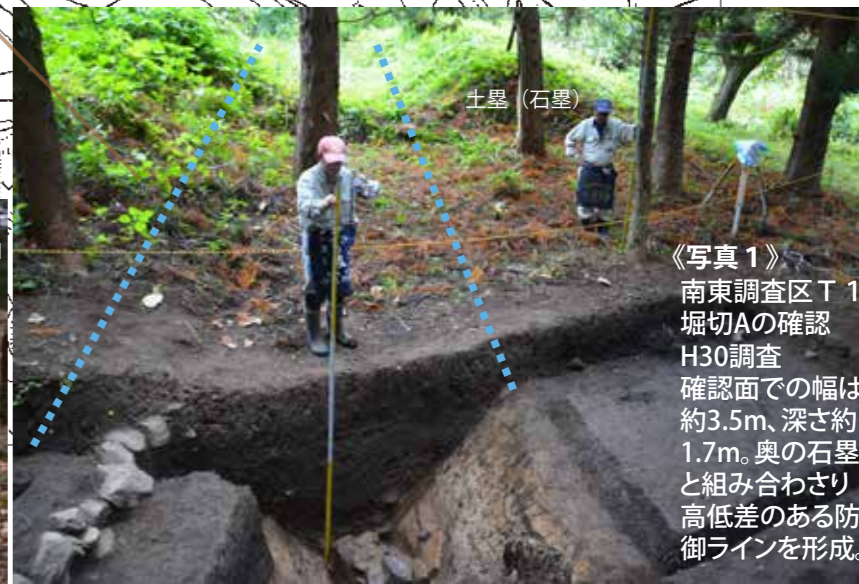
《防御の工夫①》
堀切1
柏木城跡主郭
東側を大きく
遮断する堀切。
比高約3~5m。



《写真2》
南東調査区T2
堀切Bの確認
H30調査。
確認面での幅は
約4.5m。深さは
約1.7m。



《防御の工夫②》
南側切岸
曲輪6から帯
曲輪1までの
間は斜面が急
になるように
整えられている。
比高約12m。



《写真1》
南東調査区T1
堀切Aの確認
H30調査
確認面での幅は
約3.5m。深さ約
1.7m。奥の石塁
と組み合わせり
高低差のある防
御ラインを形成。